



教員のための博物館の日2025

in 大阪市立自然史博物館

2025年8月7日(木) 10:00-17:00 (9:30~受付開始)

学芸員による解説ツアー、体験プログラムや講演を実施します。
博物館を楽しみ、知って、もっと活用してみませんか？

**参加
無料!**

<会場> 大阪市立自然史博物館
(大阪市東住吉区長居公園1-23)

<参加対象> 幼稚園・保育所等幼児教育関係者・小中
高等学校等の教員、教職課程を学ぶ学生、
そのほか学校教育関係者



定員 30名(定員を超えた場合は抽選)

※ただし、抽選に外れた場合も、午前中の講演と展示の自由見学を
していただけます。また、午前中の講演と展示の自由見学のみご希
望の方はその旨明記の上お申し込み下さい。
※大阪市総合教育センター研修受講者30名も一緒に参加

<申込方法>

学校名等所属・名前を書いて
E-mailで申込み。

E-mail tm@omnh.jp

7月25日(金) 締切。抽選の結果や詳しい参加方法は
メールの返信によりお知らせ。大阪市立自然史博物館の
ホームページ (<https://www.omnh.jp/>) のイベントページ
からも申込み可能。

<問合せ先> Tel 06-6697-6221 (開館日の9:00~17:30)
大阪市立自然史博物館 総務課 大江、学芸課 石井

時間	場所	実施内容	内容詳細
10:15~10:45	講堂	学校向け事業・貸出資料の紹介、ウェブコンテンツの見方	団体見学の見説明会、貸出資料、来館時の学芸員による授業、職場体験の受入れ、貸出資料など、大阪市立自然史博物館で行っている学校向け事業の紹介をします。ウェブ上に公開されている、学校で利用できる動画やワークシート等の紹介もします。
10:45~11:15	講堂	教育スタッフによる講演 「学芸員の仕事」貸出展示キットの紹介	大阪市立自然史博物館には15名の学芸員がいます。学芸員の専門分野や、研究のこと、学芸員の1日、道具など、学芸員の仕事を紹介する学校用貸出展示キットを作りました。展示キットの開発までのお話もします。遠足の事前学習や、キャリア教育などで活用ください。
11:25~12:00	講堂	学芸員による講演 特別展「昆虫MANIAC」の紹介	特別展「昆虫MANIAC」の展示のみどころを紹介しします。この特別展では国内外のユニークな昆虫がマニアックに展示されています。大きな昆虫、小さな昆虫、派手な昆虫、希少な昆虫、外来種の昆虫、変わった形の昆虫、昆虫に近い生き物など、昆虫の多様な世界を紹介しします。
12:00~13:30	昼食休憩 ※展示見学できます		
13:30~14:20	第2展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー1 「骨や歯を比べて分かること」	恐竜やゾウなどの大型動物の骨格をみるとき、ある1体だけを見て評価しがちです。しかし、骨や歯のひとつひとつを他の動物と比べることで、その形や役割の違いに気が付くことができます。第2展示室の大型動物化石をじっくりと観察して、その動物の暮らしを考えてみましょう。
	第5展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー2 「『生き物のくらし』のねらいとみどころ」	第5展示室「生き物のくらし」は、生態学(生き物のくらしの科学)に関わる4つの大きなテーマで構成されています。たくさんの生き物が関わり合う自然の中で、どのような法則が働いているのか、その仕組みを知ってもらうことをねらいとしています。展示室を回りながら、そのみどころを解説します。
	第1展示室・情報センター	学芸員と一緒に歩く解説ツアー3 「大阪の外来昆虫」	大阪には、元々大阪にはいなかった様々な外来種が侵入、定着しています。外来種の昆虫(外来昆虫)の中には、在来の生態系に大きな影響を及ぼすものもいます。今回のプログラムでは、展示を見ながら、身近な存在でもある大阪の外来昆虫について紹介しします。
14:40~15:30	講堂	体験プログラム1(大阪市立科学館学芸員によるプログラム) 「新技術でリアル・バーチャルの天体観察」	星空観察は、誰でもすぐにはできる楽しみです。特に、望遠鏡を使えば、クレーターや土星の環が楽しめ、写真を撮るのもよいですね。でも、難しそう? 大丈夫。最新のスマホや「スマート望遠鏡」では、これがぐっと簡単になります。また昼間の教室でもできるバーチャル天体観察や体験も紹介しします。
	集会室	体験プログラム2 「化石について見る知る: 示準化石」	地質年代の推定に使われる示準化石には、様々な分類群の化石が含まれています。博物館の標本をじっくり観察しながら示準化石について考えてみましょう。
	実習室	体験プログラム3 「植物の毛を見てみよう」	毛と言えば動物のイメージが強いと思いますが、植物にも様々な毛が生えています。手で触れて植物の毛を感じつつ、顕微鏡やルーペを使って植物の毛を観察してきましょう。
15:50~16:40	講堂	体験プログラム1(大阪市立科学館学芸員によるプログラム) 「新技術でリアル・バーチャルの天体観察」	星空観察は、誰でもすぐにはできる楽しみです。特に、望遠鏡を使えば、クレーターや土星の環が楽しめ、写真を撮るのもよいですね。でも、難しそう? 大丈夫。最新のスマホや「スマート望遠鏡」では、これがぐっと簡単になります。また昼間の教室でもできるバーチャル天体観察や体験も紹介しします。
	集会室	体験プログラム2 「化石について見る知る: 示準化石」	地質年代の推定に使われる示準化石には、様々な分類群の化石が含まれています。博物館の標本をじっくり観察しながら示準化石について考えてみましょう。
	実習室	体験プログラム3 「植物の毛を見てみよう」	毛と言えば動物のイメージが強いと思いますが、植物にも様々な毛が生えています。手で触れて植物の毛を感じつつ、顕微鏡やルーペを使って植物の毛を観察してきましょう。

主催：地方独立行政法人大阪市博物館機構、大阪市立自然史博物館 共催：国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会
後援：文部科学省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会